

介護が必要な方へ 實

天然温泉樂しゆ

ライズ・インターナショナル

【川崎】ライズ・インターナショナル(川崎市多摩区、菊地康夫社長、044-959-2333)は、天然温泉付き通所介護施設(デイサービスセンター)を積極展開する。05年10月に開業した横浜市の第1号に続き、4月1日に川崎市内に2施設を新設する。渡邊装置メーカーのショウエイ(川崎市)などと連携し、天然温泉施設を導入する。温泉地以外で天然温泉を活用するデイサービスは全国でも珍しい。

新設するのは桜本ケア ケアセンター(多摩区、床面 同160平方㍍)。1カ積200平方㍍)と登戸 所当たりの1日のサービ

ス提供人数は認知症者10人、一般14人。在宅介護事業で本社と営業拠点のある地域に施設を設けて新たなサービスを提供することで、需要を掘り起す。総投資額は2カ所で1億円。稼働率95%を目指す。

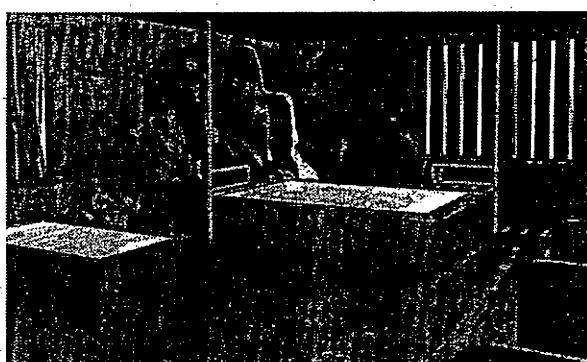
温泉は伊東マンダリンホテル(静岡県伊東市)の協力を得て専用源泉から直送する。泉質はカルシウム・ナトリウム・塩化物。温泉循環システムで実績のあるショウエイが温泉施設を全面的に手がけ、内装も温泉旅館風で利用者がくつろげるよう配慮した。

ライズは国際空手道連

盟極真会館(東京都豊島区)と連携で開設した第1号店ケアステーション「しんらい」(横浜市港北区)に温泉を採用し

通所施設を積極展開

内装、旅館風に



温泉は専用源泉から直送する(施設イメージ図)

た。通常施設では入浴はほぼ全員が入浴を希望しているという。利用者の7~8割にどまるが、温泉の導入では、同社では今後、認知症者を中心に利用者の拡大を目指す。「介護が必要な方々に手軽に温泉を楽しんでもらい、予防介護にも役立てたい」(菊地社長)としており、地域の大学病院などを連携して認知症対象者の問題解決に向けた取り組みにも着手する考えだ。

生 活・レジヤー